

シンポジウム 熊本県沿岸域再生の現状と展望

～研究集大成「八代海再生へのシナリオ」刊行の報告と討論会～

プログラム（案）

日時：令和元年8月19日（月）12時 場所：熊本県立劇場大会議室
共催：熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム/NPO 法人みらい有明不知火/
熊本県測量設計コンサルタンツ協会予定・ほか検討中
実行委員会：熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム企画運営委員会【議長・監事・
熊本大学名誉教授・熊本大学理学部准教授・熊本高等専門学校八代キャンパス准教
授・崇城大学学長・東海大学九州キャンパス熊本教養教育センター主任教授・国土
交通省熊本港湾空港事務所長・環境省九州地方環境事務所環境対策課長/野生生物
課長・熊本県環境立県推進課長/水産振興課長/水産研究センター・八代市市民環境
部環境課長/農林水産部水産林務課長・荒尾市産業建設部農林水産課長/市民環境部
環境保全課長・熊本県漁業協同組合連合会指導部長・NPO 法人みらい有明不知火理
事長・やつしろ里海ネット代表・熊本県測量設計コンサルタンツ協会専務理事・熊
本県漁港建設協会支部長・熊本県港湾建設協会会長・八代海湾奥環境改善保全シナ
リオづくり及び再生策検討PT長・活動PR戦略PT長（オブザーバー：農林水産省
九州漁業調整事務所資源課長・九州農政局農村振興部地方参事官・国土交通省八代
河川国道事務所副所長）】

参加費：無料

C P D：土木学会継続教育機構認定申請中

12：00 受付

◆会式

12：30 開会 あいさつ

○熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム 議長 崎元達郎氏
○NPO 法人みらい有明不知火理事長 滝川清氏

◆1部 出版報告

12：40 「八代海再生へのシナリオ」出版報告

NPO 法人みらい有明不知火理事長

滝川清氏（国立大学法人 熊本大学・名誉教授 / 工学博士）

NPO 法人みらい有明不知火理事

川岸寛氏（技術士（建設部門））

13：20 休憩（10分）

◆2部 討論会：パネルディスカッション

13：30 『熊本県沿岸域再生の現状と展望』

○コーディネーター

「シンポジウムのねらいと海の再生について（仮題）」

熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム顧問

古川恵太氏

（東京湾再生官民連携フォーラム東京湾環境モニタリングの推進PT長／

国立大学法人 横浜国立大学統合的海洋教育・研究センター・元客員教授）

○取り組み事例発表者

『八代海及び有明海の再生に向けた熊本県の取組み（仮）』

熊本県 環境生活部 環境局 環境立県推進課・課長
財津和宏氏

『環境省の取組』

環境省九州地方環境事務所・環境対策課長
森寄幸氏

『海洋環境整備船「海輝」「海煌」の取組みについて』

国土交通省 九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所・副所長
山口誠氏

『球磨川河口域・汽水域におけるヨシ原の再生について』

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所・河川環境課長
山本恭裕氏

◆有明海関係

『荒尾干潟の生物多様性研究とアウトリーチ活動』

熊本県立岱志高等学校理科部

塚崎歩美さん・原田龍徳君・秋富健吾君・藤末改君
顧問 松浦弘氏・小林奈都子氏

『荒尾干潟の魅力を広げていくための取組』

荒尾市環境保全課・副主任
中山和也氏

◆八代海関係

『アマモ場造成に向けた農業気象学の役割～

芦北高校林業科アマモ班との連携で始まる取組例』

株式会社 アグリライト研究所 代表取締役 園山芳充氏

『干潟生物調査を通じた環境教育と地域興し』

ひのくにベントス研究所 所長 森敬介氏

16 : 30 閉会